

平成 30 年度政策評価（公共事業評価）の結果【概要】

総合政策部政策局計画推進課

公共事業評価（公共事業事前評価）

【概 要】

道が実施する公共事業（国庫補助事業等）の施工地区のうち、国（公共事業関係省庁）の実施要領等に表示されている事業費が10億円以上の新規事業・地区などを点検・検証し、令和2年度国費予算要望等を含めた事業の進め方を整理しました。

(1) 評価の視点

- ①事業の必要性 ②事業内容等の適切性 ③代替案の検討 ④緊急性・優先性 ⑤環境への影響・配慮
⑥事業の妥当性 ⑦事業効果

(2) 評価結果（対処方針）

所管部	事業種別	地区数	一次評価結果	二次評価結果
農 政 部	・道営土地改良事業費 (農地整備事業(経営体育成型))	15	要望を行うことは 妥当	要望を行うことは 妥当
	・道営土地改良事業費 (水利施設等保全高度化事業(特別型(畑地帯担い手育成型)))	7		
建 設 部	・広域河川改修事業費	3		
合 計		25		

なお、公共事業評価専門委員会の審議を踏まえ、政策評価委員会として、次のとおり付帯意見を付しました。

【付帯意見】

- 道営土地改良事業費（水利施設等保全高度化事業（特別型（畑地帯担い手育成型）））【網走南部西第2】
 - ・本事業で整備する農作業準備休憩施設については、公共財としての性格がより高まるよう、利用方法等を工夫すること。